

## 競技注意事項

- 1.競技規則 本大会は2025年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合せ事項によって行う。
- 2.変更 ①当日の種目及び選手の変更は一切認めない。  
②プログラムの訂正については競技開始1時間前までに受付へ届け出ること。
- 3.招集 ①招集場所は200mスタート地点、バックスタンド下エントランス付近とする。  
②競技開始35分前から20分前までに招集し、10分前に現地に集合する。  
③招集は本人が行い、アスリートビブスと競技用シューズの確認を行う。  
④招集時に腰ナンバー標識を受け取り右腰につける。  
⑤招集に遅れた競技者は棄権とみなし、競技に参加できない。
- 4.練習 ①プログラム記載の場所、時間を厳守し、競技役員の指示に従って行うこと。  
②ギオンフィールドは使用できない。  
◆主競技場(キオンスタジアム) ※アナウンスにて通告後、9時00分まで使用可  
\*1～4レーン 周回練習(ジョグ)  
\*5～9レーン 快調走(流し・スピード走)、コーナー走  
◆雨天走路場  
\*1～3レーン スプリント(ダッシュ)、流し  
\*4レーン 通路(徒歩のみ)  
\*レーン外側はジョグ専用とし、右回りを遵守すること。
- 5.アスリートビブス ①小学生、市外中学生、県外高校生、一般参加者は主催者側が受付で2枚配付する。  
②アスリートビブスはそのままの大きさで胸と背部に確実に固定すること。  
③県内の高校生は今年度高体連主催の競技会で使用したアスリートビブス(登録番号)を使用する。  
④相模原市立中学校所属で出場する中学生は各学校に振り分けている固定番号(50単位)の市内番号を使用する。  
⑤5000m出場者は、特別ナンバービブスを招集所で交付する。  
⑥安全ピンは各自で用意し、使用したアスリートビブスは返却せず持ち帰る。  
⑦腰ナンバー標識も返却しない。
- 6.競技シューズ ①スパイクシューズのピンについて(日本陸連競技規則TR5.)  
トラック種目 9mm以下 11本以内  
②競技用シューズの靴底について(日本陸連競技規則TR5.)  
トラック種目 中敷きを外し全体20mm以内
- 7.トラック競技について ①スタート時の不適切行為に関しては、審判長によって警告(イエローカード)を与えられることがある。  
②本大会は、同一レースのイエローカード2枚で当該レースのみ失格(レッドカード)とする。ただし、競技会からは除外しない。  
③小学生は同じ選手が2回不正スタートをした場合のみ失格となるが、退場とはせず、オープン参加とする。

- 8.個人情報  
①大会申込書に記載された個人情報及び競技結果は大会プログラム・アナウンス・掲示物・ホームページ等で公開されることがある。  
②個人情報に関するご質問は大会本部に申し出る。
- 9.入退場等  
①グラウンドへの入場は招集所からできる。  
②エントランス(玄関ホール)への入場は管理事務所側からとする。  
③エントランスからグラウンドへの入場はできない。  
④選手・競技役員・補助役員以外はトラック・フィールド内には入れない。  
⑤メインスタンド前は、競技役員・補助役員以外通行できない。  
⑥選手がフィニッシュしてからスタート地点に戻る場合は、バックストレート側を通って戻るようとする。(メインスタンド前は通れない)メインスタンド下の廊下を通って戻る場合はスパイクを脱ぐこと。
- 10.応援・マナー  
①競技エリアからの指導・指示・応援は助力となり選手が失格となることがある。  
(日本陸連競技規則TR6.)  
②競技エリアへの携帯電話などの電子機器の持ち込みはできない。(TR6.3.2)  
③スタートを知らせる合図(音楽・ハイッスル等)で観客・待機選手は応援・私語を止め、  
その場で静止してスタートを待つ。  
⑥スタンド最前列での立っての応援はしない。  
⑦ごみは各自持ち帰り、競技場周辺や帰り道のコンビニ等のゴミ箱に捨てない。  
⑧グラウンド内での写真撮影は禁止とする。(取材等は大会本部まで申し出る)
- 11.感染症対策  
①大会会場の相模原ギオンスタジアムのルールを遵守する。
- 12.その他  
①貴重品の管理は各学校・団体・個人で責任をもって行う。  
②参加チームから補助役員として1名以上審判にご協力ください。